

## 「特定給食施設等栄養管理報告書」記入要領

この報告書は、給食施設における給食運営及び栄養管理等の状況を把握するために、奈良県特定給食施設等指導実施要領により報告を求めるものです。

管轄保健所長が指定する期日の内容について記入し、管轄保健所長が指定する日までに提出してください。報告者は施設管理者(当該施設長)とします。従って、委託給食の場合も委託者である当該施設長が報告してください。

なお、報告内容については県の監査部門と共有することがありますのでご了承ください。

(別紙様式4-4・・・保育所・幼稚園・こども園・学校・児童福祉施設)

	年月日	当該年6月1日現在の状況を記入してください。
給食施設設置者	※ 設置者とは、市町村立であれば市町村長、法人であれば理事長等法人の代表者となります。	
	設置者住所	法人にあつては、主たる事業所の所在地
	設置者氏名	法人にあつては、法人名及び理事長等法人の代表者の職名・氏名 (例)市立保育園: ●●市 市長○○ 事業所 : ●●株式会社 代表取締役社長○○ 民間機関 : ●●医療法人 理事長○○
基本情報	施設名	施設の正式名称(法人名)を記入してください。
	所在地	施設の所在地、郵便番号を記入してください。
	施設種類	該当するものを○で選択してください。選択肢以外の児童福祉施設の場合は記入してください。
	電話番号(他)	施設の電話番号、FAX 番号、メールアドレスを記入してください。
	健康増進法第21条の規定による指定	健康増進法第21条第1項の規定により「奈良県知事による管理栄養士必置の指定」の有無について、○で選択してください。
	管理者名	施設管理者(当該施設長)の職名と氏名を記入してください。
	栄養管理責任者	施設の栄養管理責任者について、部署名、職名、氏名を記入してください
	入所児童数	年齢区分別に該当する欄に人数を記入してください。
	給食の運営方式	外部搬入の有無について該当するものを○で選択してください。 また、業務委託の有無について該当するものを○で選択してください。業務委託ありの場合は、下欄に委託先業者名称・施設内受託責任者の職種と氏名を記入してください。委託内容は該当するものを○で選択し、その他の場合は記入してください。
	※学校のみ記入 共同調理場や他校への配食がある場合の対象校	共同調理場や他校への配食がある場合は、校数を記入し、配食がない場合は0を記入してください。
	※学校のみ記入 栄養教諭の配置	栄養教諭の配置の有無について、該当するものを○で選択してください。
	給食従事者数	従事者人数をその職種別に、施設側、委託先それぞれについて記入してください。 ※「常勤」とは、当該施設においてほかの正規職員と同様な勤務形態にある場合をいいます。 ※管理栄養士・栄養士・調理師は有資格とします。 ※管理栄養士であるものは、栄養士に含めません。また、栄養士・調理師の資格を併せ持っている場合は、いずれか主な業務の資格について記入してください。 ※委託先とは、当該施設に従事している職員数であり、委託先本社等の職員数ではありません。 ※市町村主管課等で献立作成に従事するものは含めません。
食数	朝昼夕、その他ごとの食数について、報告日の前月の1日当たりの平均食数を記入してください。 ※おやつ等朝昼夕の食事以外は、その他で計上してください。	

体制整備	栄養管理等に関する会議 (給食関係会議)	開催回数を記入してください。 会議を構成する職種は該当するものを○で選択してください。
	従事者の研修 (人材育成)	管理栄養士(栄養士)と調理師(員)を区別して、それぞれ前年度実績の参加回数を記入してください。施設内研修も含まれます。 委託の場合は、委託業者が実施する研修会等について、施設側による参加実績および内容の確認の有無を○で選択してください。
危機管理		危機管理等の対応の有無について該当するものを○で選択してください。非常食糧等の備蓄量を記入してください。 ※食事に関するインシデント事例の報告については、報告実績の有無に関わらず、インシデント事例発生時の報告体制が整備されている場合は有を選択してください。 ※事故時(食中毒等)および非常災害対策マニュアルは、施設全体としてではなく給食部門としての危機管理マニュアルのことを指します。(マニュアルは非常時等に給食部門が対応できる内容となっていれば、施設全体のマニュアルでもかまいません。)
計画および実施	(6歳以上) 児童・生徒の 肥満とやせの割合	学校における健康診断の結果(直近)をもとに、6歳以上(小学生から高校生)の児童・生徒について、肥満、やせに区分し、その人数と割合を記入してください。判定方法が学校における健康診断の結果でない場合は、記入してください。 ※肥満+20%以上、やせ-20%以下とします。 ※判定方法については日本小児内分泌学会や日本成長学会のホームページより体格指数計算ソフトの利用も可能です。 <a href="http://jspe.umin.jp/medical/taikaku.html">http://jspe.umin.jp/medical/taikaku.html</a> (日本小児内分泌学会) <a href="http://www.auxology.jp/">http://www.auxology.jp/</a> (日本成長学会ホームページ) <b>※給食センター等で複数の学校に食事を提供されている場合、集約し記入してください。</b>
	(3歳以上) 幼児の 肥満とやせの割合	3歳以上5歳(就学前)の幼児について、肥満、やせに区分し、その人数と割合を記入してください。また判定方法について、幼児身長体重曲線(性別・身長別標準体重)もしくはその他を選択してください。その他の場合は記入してください。 ※判定方法については、国立保健医療科学院のホームページより幼児身長体重曲線(性別・身長別標準体重)簡易ソフトの利用も可能です。 <a href="http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/">http://www.niph.go.jp/soshiki/07shougai/hatsuiku/</a>
	栄養アセスメントの 実施率	実施率を記入してください。
	個別対応の可否	アレルギー対応、疾病対応等について、可否を○で選択してください。その他対応可能なものがある場合は、記入してください。
	栄養量および食品構成	栄養量および食品構成について、 ①栄養素ごとに一人1日あたりの給与栄養目標量及び実給与栄養量を記入してください。複数の給与栄養目標量を設定している場合、最も食数の多い食事の給与栄養目標量を記入してください。 ②食品構成の一人1日あたりの食品群別目標量及び食品群別平均給与量を記入してください。 ※実給与量については、前月分を記入してください。 ※栄養量の数値については、日本食品標準成分表 2020年版(八訂)に準じます。(端数は四捨五入)。
	食材料費	常食一人1日あたりの前月分の実食材料費(税込)を記入してください。その他の経費は含めません。(業務委託の契約金ではありません。)
	食事時間	朝昼夕の食事時間を記入してください。

評価	給与栄養量の評価	年間の実施回数を記入してください。
	利用者および保護者による食事評価	年間の実施回数を記入してください。
	検食の実施	実施の有無について、選択してください。
	喫食量調査	方法について該当するものを○で選択し、その他の場合は記入してください。
栄養情報の提供	食育の実施状況	食育の実施の有無について、○で選択してください。その他の場合は記入してください。また地域に対する食育の実施がある場合は、その内容について記入してください。
	報告書作成者	報告書作成者の担当部署名、職名、氏名を記入してください。 施設の所在地と報告所作成者の連絡先が異なる場合は、住所、連絡先TELを記入してください。